

タイトル

応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください

古き良きを生かし、強く美しい住まいへ

☒ 戸建て全面 ☐ マンション全面 ☐ リビングダイニング
☐ キッチン ☐ サニタリー ☐ 個室
☐ 外まわり ☐ 玄関・ホール

基本情報

邸名	N 様邸					築年数	74	年	構造	在来軸組	造	1	階建
該部分工事費	4,734	万円	総工事費	4,734	万円	建築確認申請の有無				☐ 有 ☒ 無			
増築面積		m ²	減築面積		m ²	居住者	15歳未満		人	15歳以上65歳未満		2	人
改装面積	148	m ²	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上	2	人	ベット			
建物の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報）			☒ 施主の居宅			年居住	☐ 空き家または中古住宅の活用						
所在地	都道府県		大阪府		市町村	泉佐野市			完成年月日	2023年10月28日			

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

築古で建替えを勧められる中、思い出の我が家を残したくて耐震リフォームを選択。耐震診断に基づき安全・安心を確保。『古き良き』意匠と素材を活かして再生し、光と風を取り込みつつ、耐震補強で災害にも強く、家族の記憶を次世代へつなぐ、安心して暮らせる家にとご希望。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)

設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など

お施主様の「想い出のある我が家を残し、安心して暮らしたい」との強い思いから、耐震補強で安全性と安心を確保。梁や柱を現し古民家の趣を残しつつ、断熱窓や床下断熱で夏も冬も快適に。収納力あるキッチンで片付け暮らしを実現。伝統美と省エネ性能を融合させ、次世代へつなぐ住まいとしました。

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

先代が私たちに残してくれた思い出のある我が家が全てを新しくするのではなく『古き良き』をコンセプトにアイデアをたくさんいただき、生まれ変わりました。地震に対する不安もなくなり寒かった家が快適になりました。建替えではなくリフォームして本当に良かったと思います。心から感謝です。

性能向上の特性（複数選択可）

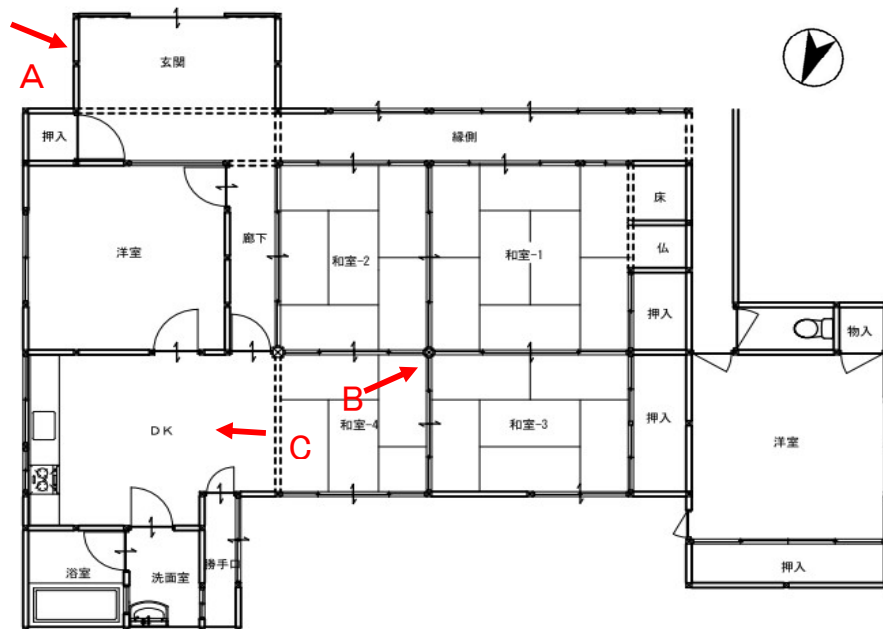
☒ 劣化対策 ☒ 耐震性 ☐ 維持管理
☒ 可変性 ☒ 省エネ ☒ バリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度)

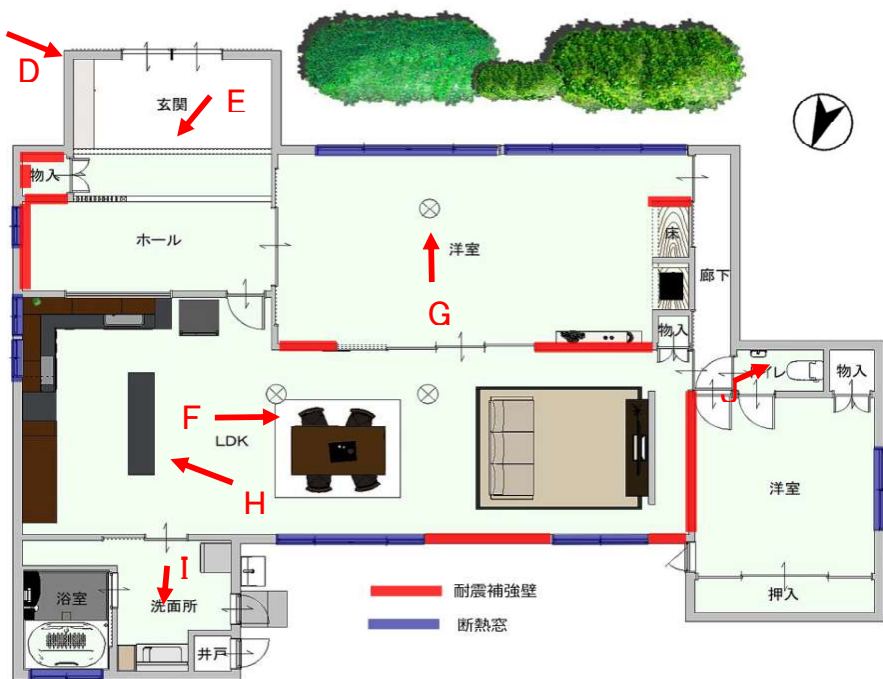
耐震性の向上。
断熱性の向上。
空間デザインと快適性の向上。

性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）

(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入)
耐震性 現状0.365 → 補強後1.094



リフォーム後の平面図



リフォーム前の写真



伝統的な立派な瓦屋根ですが、非常に重たい屋根の為、耐震性が不安との事。74年間一度も葺替もされていないので雨漏れも心配されておりました。

リフォーム前またはリフォーム後の写真（どちらでも構いません）



← 田の字型の和室の続き間です。お正月など大人数で集まることが多いとの事でした。空間が広いわりに収納が少ないことも悩まれていました。



食器や小物が収納しきれずバラバラに配置されていました。作業スペースが無くダイニングテーブルで行っていたそうです。

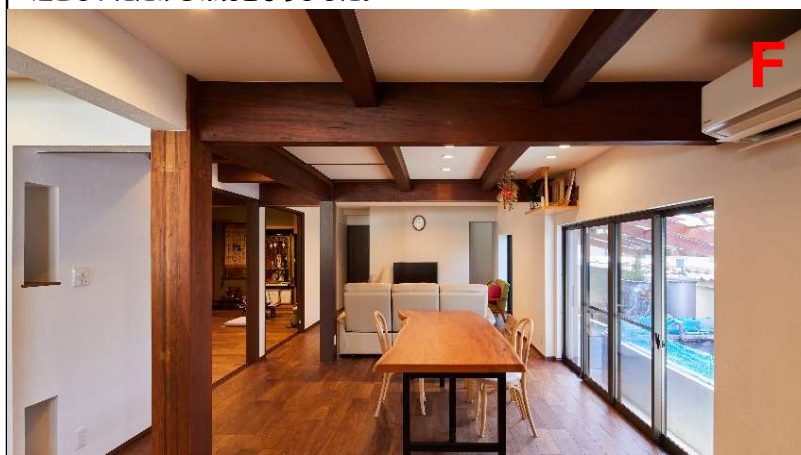
リフォーム後の写真（作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度）



屋根は耐震性を考慮し、和テイストの軽量瓦に葺き替えました。外観は和風のデザインを生かしたサイディングを採用しています。お庭とのバランスもしっかり統一出来ました。耐震補強を行い、上部構造評点1.0以上となり、『安全・安心』にお過ごしいただける環境となりました。



玄関土間は建設当初のままの石張り。踏み板は天井裏に保管されていた木材を加工して設置しました。
一段と雰囲気良くなり、オシャレな玄関になりました。



柱や梁は建設当初の部材を残し、梁をむき出しにし、デザイン性の高い空間にリノベーションしました。昔ながらの雰囲気を楽しんで頂けるデザインとなっています。



建設当初の竹で出来た襖を日除けに再利用。断熱窓に変更し暖かいお部屋に。ハイブリッド樹脂製雨戸に変更、使い勝手が良くなりました。



車椅子でも利用が可能な
トイレ

磁器質タイルの床で高級感もあり
全面ホーローパネルの壁のユニットバス



作業用カウンターをキッチンとお揃いのデザインにしたことで、くさくさとした印象がなくなり、洒落になりました。広々として使い勝手が良く、ご家族で楽しくお料理の盛り付けをしたり、ご夫婦でお料理を作ることも多くなったそうです。